

会 議 録

会議の名称	令和6年度 第2回 藤岡地域会議
開催日時	令和6年5月28日午後6時30分開会・午後7時39分閉会
開催場所	藤岡総合支所旧議会棟 会議室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	(1) 旧栃木警察署跡地土地利用方針(案)の修正について(都市建設部市街地整備課意見聴取) (2) 栃木市都市計画マスタープラン(改訂版)及び栃木市立地適正化計画「防災指針」の策定について(都市建設部都市計画課意見聴取) (3) 栃木市脱炭素先行地域づくり事業の進捗状況について(総合政策部カーボンニュートラル推進課情報提供) (4) 地域予算提案事業について (5) その他
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	無し
その他必要事項	無し
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◎会長 ○市街地整備課	1 開会 2 新委員紹介 藤岡地域自治会連合会より阿部委員が新たに就任したため紹介を行った。 3 あいさつ 片柳会長よりあいさつがあった。 4 議事 (1) 旧栃木警察署跡地土地利用方針(案)の修正について <説明> 担当課に対し、説明を求めた。 資料に基づいて説明した。 <質疑・意見等> ◎会長 ◎A委員 旧栃木警察署跡地土地利用方針(案)の修正について意見、質問等あるか。 回答するにあたりもう少し詳細な情報が欲しい。

○市街地整備課	昨年度地元による検討会議を8回程度開催し、2ページの基本的な考え方となりました。栃木市警察署跡地は平成27年度一度公募をし、1件の事業者から応募はありましたが、提案内容が市と合致しなかったため成立しなかった経緯があります。その後どういった使い方がいいのか市として方針案を策定し、昨年3月にパブリックコメントを実施しました。また、地元からもっと意見を聞いて欲しいという要望があり、検討会議を実施しました。駐車場やトイレなど早期に整備する機能をまず整備した後に商業機能や観光機能をもつ複合施設を整備するのがいいのではないかという考えに至りました。委員のみなさんに検討していただきたいのは、二段階で整備した方がいいか、一括で整備した方がいいのか、または別の使い方がいいのかといった意見があればお願いしたいと思います。
◎会長	他にあるか。 確認させてもらいたいのが、導入する機能については、地元の検討会議の中から出た意見ということでよいか。
○市街地整備課	地元の意見を重視し、市としてもその意見を尊重したいという結論になりました。パブリックコメントの段階では一括で整備したいという考え方を持っていましたが、地元の意見としては二段階で整備したいという意見が多く、二段階で整備することとなりました。
◎B委員	検討会議の参加人数と参加者を教えて欲しい。
○市街地整備課	25名に依頼し、構成メンバーは要望書が出たこともあり、地元の自治会、商店会、商工会議所、うずま川遊覧船、地域会議委員で構成されていました。
◎B委員	一般の方の参加はなかったのか。
○市街地整備課	パブリックコメントの際は中央地域会議に説明し、様々な意見があったので検討会議にも地域会議より2名参加してもらいました。
◎C委員	業者委託ではなく、市民が考えることが優先なのか。
○市街地整備課	2年前にとちぎうずまクリエイティブという任意団体に依頼しどのようなニーズがあるか調査しましたが、検討会議には業者等は入れず検討した案となっています。
◎会長	個人的な考えとしては、二段階での整備は非常に効率が悪いと思われる。総合的に整備しないと、途中で配置等問題が出ると思う。方針が決まっているならば市としてこういう形はどうかといった提案をし、一括の方がいい案が出ると思う。駐車場、トイレ、多目的施設、商業施設等バランス良く配置した提案をした方が良いものができると思う。
○市街地整備課	市としては民間活力を使った一括整備を考え、業者の意見を聞きましたが意欲があまりなかったのが現状です。今回二段階で整備は効率的ではないことは承知していますが、次の段階を想定して配置等は考えていきたいと思っています。
◎会長	市が中心となり提案をせざるを得ないと思う。できないのであれば、トイレと駐車場、休憩所、観光案内所だけを作るしかないのかもしれないと思う。
○市街地整備	将来的にその案も無きにしても非ずかと思いますが、地元としては早く整備し

課	てもらいたいという思いがあり２段階で整備するという意見となりました。
◎D委員	新生姜ホールの駐車場が満車の場合は、旧栃木警察署跡地に駐車するよう案内されるが、公共施設に対しての駐車場は足りているのか。足りていないなら駐車場に利用するのがいいのではないか。
○市街地整備課	新生姜ホールの駐車場が足りていないことは常日頃から言われています。また、秋祭り等のイベントの際も駐車場が少な過ぎるので、駐車場の必要性があるという意見も多くありました。砂利のままだと観光客が使いづらいので、市としても気軽に利用してもらえようようにしていきたいと考えています。
◎会長	他にあるか。
	— 意見等なし —
○事務局	回答書については藤岡地域づくり推進課にお持ちいただくか、次回地域会議の際事務局にお渡ししてもらいたい。
◎会長	何か意見があれば参考になると思うので回答書を出してもらいたい。 議事の終了により、市街地整備課に退席を求め、次の議題に入ることを述べた。
	— 市街地整備課職員は退席 —
	(２) 栃木市都市計画マスタープラン(改訂版)及び栃木市立地適正化計画「防災指針」の策定について
	<説明>
◎会長	担当課に対し、説明を求めた。
○都市計画課	資料に基づいて説明した。
	<質疑・意見等>
◎会長	栃木市都市計画マスタープラン(改訂版)及び栃木市立地適正化計画「防災指針」の策定について意見、質問等あるか。
	— 意見等なし —
◎会長	この場ですぐに意見、質問等を出すのは難しいと思うので、よく読んでもらい、意見があれば次回地域会議までに提出をお願いしたい。藤岡地区中心の方はよく見ていただくといい。 議事の終了により、都市計画課に退席を求め、次の議題に入ることを述べた。
	— 都市計画課職員は退席 —
	(３) 栃木市脱炭素先行地域づくり事業の進捗状況について
	<説明>
◎会長	事務局に対し、説明を求めた。
○事務局	資料に基づいて説明した。
◎E委員	オブザーバーとして参加していたが、最後の回で東電の電線への接続費用がメガソーラーの場合数億円になる。その数億円は補助対象外となり、住民負担となることが判明した。他県の話だが、認可されたが取り下げた経緯もある。

	栃木市も数億円は住民にとって負担になるのではないか、という話になった。50キロワットまでの接続は無料だが、メガソーラーとなると検討がつかず、栃木市としては違った方法で話を進めようということになった。
◎A委員 ◎E委員 ◎会長	＜質疑・意見等＞ 接続費用が数億円かかることは最初の段階で分からなかったのか。 他の地区で数億円かかり、取り下げるという話が出て判明した。 休止ということなので了解いただきたい。 — 異議なし —
◎会長	次の議題に入ることを述べた。
◎会長 ○事務局	(4) 地域予算提案事業について ＜説明＞ 事務局に対し、協議事項の説明を求めた。 資料に基づいて説明した。
◎会長	内容を確認していただき、次回検討していただきたい。 — 異議なし —
◎会長	他に質問等が無いため、次の議題に入ることを述べた。
◎会長 ○事務局 ◎会長 ◎A委員	(5) その他 事務局に対し、説明を求めた。 — 特になし — 委員から何かあるか。 花火大会が10月26日土曜日に正式に決定した。ポスターも近々貼られる予定である。
◎会長	他に意見等がないため、以上で(5)その他の協議を終了するとともに次第4の議事を終了することを述べた。
○事務局	8 その他 事務局から以下の2点について連絡した。 ・「地域会議委員の名簿の配布」について ・「第1回地域会議会議録の写し」について
○事務局	次回の地域会議は、令和6年6月25日(火)午後6時30分から同会場で行う予定である旨を連絡した。
	6 閉会 午後7時39分をもって第2回藤岡地域会議を閉会する旨を宣言した。

別紙1 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会 長	片 柳 理 光	副会長	進 上 一 巳
委 員	阿 部 康 夫	委 員	岡 弘 樹
委 員	葛 生 明 雄	委 員	坂 本 まち子
委 員	田名網 眞 一	委 員	長 竹 香 織
委 員	横 田 敦 子	委 員	阿 部 多佳子
委 員	石 川 淳 子	委 員	大 澤 孝 子
委 員	伊 勢 智 恵	委 員	手呂内 彩 名

欠席者（委員）

委 員 大 島 寿 幸

出席者（事務局）

地域振興部藤岡地域づくり推進課（藤岡地域まちづくりセンター）

安 塚 欣 也（課長）	田 中 徹（副主幹兼地域づくり推進係長）
北 村 あゆみ（地域づくり推進係主査）	

都市建設部市街地整備課

荻 原 知 巳（まちなか再生係課長補佐）佐 藤 夏 樹（まちなか再生係主任）

都市建設部都市計画課

吉 田 容 子（計画景観係主査）	大 出 隆 洋（計画景観係主査）
------------------	------------------